

# 令和2年度事業所における自己評価結果(放課後等デイサービス)

公表: 令和3年3月19日

事業所名: 北海道社会福祉事業団もなみ学園

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点等
環境・ 体制整備	①	利用定員と指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか。	○			プログラムの内容に応じ、個別指導室、ホール、ブレイルーム等を使用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか。	○			法令で必要とされている配置数を満たしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			2階部を事業所として開設し階段があるため、身体的配慮は必要です。ホールを中心に、個室を配置しています。活動のスケジュールは、視覚情報を交えわかりやすいように工夫しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに)、広く職員が参加しているか。	○			会議にてケース会議を行い、日ごろの療育状況を振り返り、支援内容について他職種で検討しています。
	⑤	保護者向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施すると共に保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表による調査を行い、業務改善に取り組んでいます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公表しています。
	⑦	第三者による外部調査を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			平成26年に実施その結果を公表している他、第三者委員による指導を業務改善に役立てています。
	⑧	職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか。	○			法人内研修に参加しています。今後は職員の資質向上に向け、外部研修等にも積極的に参加します。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			子どもや保護者のニーズを面談等で把握した上で、アセスメントやモニタリングを行い、個別支援計画書を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツール(S-M社会生活能力検査等)を使用し、評価を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			活動プログラムは、ミーティング等で児童の課題を確認し、他職種で設定しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	○			支援計画に基づき、子ども達の取り組みが多様であるように活動プログラムを設定しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			長期休みは活動を工夫し、社会体験等のプログラムを実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			個別、集団活動を適宜組み合わせ合わせた支援計画を作成しています。
	⑮	支援開始前は職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			毎日、活動開始前にミーティングを実施しています。職員間で情報を共有し、個々の状況に応じた支援を実施しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			個別記録を記載し、利用状況の確認を行い、情報の共有化を図っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			記録は「言語」「運動」「対人」等項目分けして記載し、正確な記録となるよう努力しています。記録を振り返り、個人に沿った支援内容となるようにしていきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の評価を行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			定期的にモニタリングを実施し、計画を見直しています。
関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			基本活動を組み合わせ合わせてプログラムを作成しています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、児童発達管理責任者や担当者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者を通して情報を得ている他、送迎先には、当園連絡先やスタッフの顔写真等を配布しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在は、医療的ケアが必要な児童は利用していません。
	㉓	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者から情報を得て情報共有をしています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点等
関係機関や保護者との連携	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		小学校6年生までの子どもを中心に支援を行っています。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○			センター主催の研修等に参加しています。また、年に一度センターの職員が来園し、助言を受けています。今年度はコロナ感染予防のため参加機会は少なかったです。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		児童会館と連携を図り、その中で障がいのない子どもとの交流を図るとともに児童会館職員と情報共有を図っています。また、行事できょうだいと交流することがあります。
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会や児童発達支援協議会に積極的に参加し連携しています。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			療育終了後に保護者への様子をお伝えしたり、情報提供を行い、共通理解に努めています。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			子どもへの関り方等を保護者に伝え、個々の子どもの理解ができるよう必要な支援を行っています。また、会報に専門職によるコラムを掲載し、ペアレントプログラムを開催しました。
保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			契約時や変更時に紙面にてご説明しています。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			療育終了後に保護者に情報提供する際に相談を受けたり必要に応じて面談を実施しています。
	③2	父母の会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者懇談会を開催し、保護者様同士の連携の場を提供しています。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口を設置しています。相談は随時受け付けています。
	③4	定期的に会報を発行し、活動内容や行事予定や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			保護者に対し月1回会報を発行している他、行事のご案内等を掲示しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか。	○			個人情報に記載された書類は、鍵付きのキャビネットに保管しています。
	③6	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			子どもや保護者が理解しやすいようにわかりやすく説明したり、見やすい文書作成を心がけています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		事業所単独の行事は開催していませんが、併設の入所施設とともに行事を実施しています。
非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。		○		マニュアルは策定し冊子に閲覧できるようにします。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			防災訓練、火災避難訓練は年2回実施しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			虐待防止にかかわる研修会への参加やチェックリスト、管理職との面談を行い、虐待防止に努めています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に予め十分に説明し了解を得たうえで、個別支援計画に記載しているか。	○			安全配慮のための方策について職員間で協議をしています。配慮が必要な場合は保護者に説明しています。今後も保護者に丁寧に説明し、個別支援計画に記載します。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時にお渡しする利用調書を通じて、把握しています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			ヒヤリハット記録を作成し、職員間で共有しています。

作成者： 児童発達管理責任者 大下

